

# 2023年 6月号 ぴらたんニュース



京都にちなんだ  
話題をお届けします  
**京**style



## ～京の竹～

平安時代以前から竹は、生活用品や楽器、建材などに使われ、室町時代以降は茶道具に欠かせない素材になりました。京都では文化の発展とともに、竹を使った様々な工芸品が洗練され、多くの竹細工職人が活躍するようになります。盆地で寒暖差の激しい京都の気候と肥沃な土壌によって、良材な竹が育てられ、職人技術と共に、実用性と美しさを兼ね備えた伝統的な竹の文化を支えました。

京銘竹とは「白竹」「胡麻竹」「図面角竹」「亀甲竹」を指し、和室の床柱や天井などの特別な建材、竹籠や竹垣といった京竹工芸の材料として使われています。その竹垣には「建仁寺垣」「金閣寺垣」「銀閣寺垣」「光悦寺垣」などと呼ばれるデザインのものがあります。これはそれぞれの寺院に由来することから名付けられ「京都は竹文化発祥の地」と言われる元になったとされます。茶の湯の世界では茶杓や花入など、竹を使った茶道具がたくさんあります。また、上質な竹を細く割って竹ひごにした竹骨を 50 ～ 100 本も使って作られた京うちわは、優美な美しさを誇ります。どれも専門の職人が腕を磨いて発展、現代に継承させ続けています。



学校の象徴に欠かせない **学校旗**

消防団の士気に欠かせない **消防団旗**

勝利の証に欠かせない **優勝旗**

### 【取扱商品】

社旗 横断幕 販促のぼり旗 のれん 応援団用品  
祭り絆天 山車幕 神社寺院幕 神社のぼり旗 鈴緒  
劇団幕 舞台幕 演台カバー マーチングバンド横幕



## 株式会社 平 岩

〒604-0907 京都市中京区河原町通竹屋町上ル大文字町 241

TEL : 075-222-1041 / FAX : 075-222-0843

MAIL : web@kyoto-hiraiwa.co.jp

※ 配信停止をご希望の方はお手数ですが  
「配信停止」と記入いただき、ご返信ください

今すぐ  
アクセス！

京都 平岩